

2025 年度 自己評価書

学校法人藤天使学園 認定こども園函館藤幼稚園

1 本年度の重点目標

(教育方針) 「ひとりひとりの 咲くべき花を 咲かせよう ～ うつくしく やさしく しなやかに ～」 園の建学の精神を教師一人ひとりが理解を深め、キリスト教の人間観に基づいた幼児期にふさわしい教育内容を充実していきます。	
--	--

2 評価方法

評価方法は、目的達成状況などに応じ7段階とする。 A → 十分達成されている。 A- → 概ね達成されたが、工夫や改善する必要がある。 B+ → 若干上回って達成されている。 B → 達成されている。 B- → 概ね達成されているが、工夫や改善する必要がある。 C → 取り組まれているが、成果が十分でない。 D → 取り組みが不十分である。

3 自己評価結果

分野	評価項目	自己評価	
		達成状況	実施状況と改善方策
教育課程・指導	1 建学の精神であるキリスト教や教育目標・方針について、教職員と定期的な話し合いなどを通じて理解を深めている。 2 幼稚園教育要領を理解し、園児の特性に応じ、又、主体的な活動を尊重するとともに遊びを通して総合的な指導を行うなど、発達状況に即した指導を行っている。 3 年間の行事予定や指導計画などは、教職員と協力し、工夫を凝らし策定している。	B+	建学の精神に基づいた教育目標、指導計画を作成するときは、会議などを通じて良く話し合い、理解を深めたうえで取り組んでいます。 また、運動会やクリスマスお祝い会などの年間行事予定については、常に工夫を加えるなどして実施しました。 園の教育課程の実施にあたっては、園児の個性や特性を尊重し、入園から卒園までの長期的な計画のもと日々の保育に取り組んでいます。 今後も教員の資質の向上を図り、更に教育内容の充実のため研究・研修に取り組んでいきたいと考えています。

保健管理	1 学校保健計画を作成し、家庭や保健・医療機関と連携のうえ実施している。 2 日常の健康観察や疾病予防の取組みのほか、健康診断を定期的に行っている。	B+	保護者や医療機関と連絡を取りながら保健計画を作成し、健康診断などを実施しました。 なお、風邪やインフルエンザなどの予防のため手洗いやうがいを励行し、拡散防止に努めました。 今後も保護者や医療機関などと連携し、園児の健康管理と疾病予防対策に配慮していきたいと思います。
安全管理	1 安全計画や防災計画を策定し、定期的に避難訓練などを実施し、安全対応能力の向上を図っている。 2 危機管理マニュアルを作成し、教職員が消防機器の安全点検や避難路確保などを行っている。	A-	危機に対する対応については、万一の事態に備え、定期的な避難訓練のほか教職員による避難路の確保や消火器の点検と配置場所の確認など安全確保に注意しています。 なお、交通事故の防止については、安全路の確保のほか安全運転の徹底など運転職員の意識の高揚についても日頃から注意を喚起しています。 今後は、事故や事件に巻き込まれないよう教職員の危機管理に対する意識を高めるとともに保護者の協力を得ながらその防止に努めていきたいと思います。
特別支援教育	家庭と連携を図るとともに園内支援体制の下、園児ごとの指導計画を作成している。	B+	園児一人ひとりの健康状態などをしっかり把握し、保護者の理解や教職員全員による共通認識のもと指導計画に沿って教育活動を実施しています。 これからも保護者や関係者と連携し、園児一人ひとりの個性や自立心などを尊重しながら保育にあたっていきたいと思います。
組織運営	1 クラス担任や主任を配置するなどし、教職員相互の連携協力の下、園の適正・円滑な運営に努めている。 2 園児等の個人情報の取扱いと管理については、適正に行っており、また、保育に関わる公文書についても適切に管理している。 3 教職員の勤務時間やサービスなどについては、就業規則の定めに沿って適正に対処している。	A-	園の教育方針のもと、教職員が話し合いや相談などを重ね、共通認識を持つとともにコミュニケーションを十分図りながら保護者などの理解と協力を得て、円滑な運営に努めています。 個人情報の取扱いは細心の注意を払い、又、就業規則に関する法令等の遵守については、教職員による定期的な話し合いなどを通じ適切な取扱いに努めており、これからもそのように対応していきたいと考えています。

研修 (資質向上の取組)	園内外における研修については、教職員が積極的に参加し、能力・資質の向上に努められるよう環境を整えている。	A-	教師一人ひとりがプロ意識を持ち、責任感をしっかり自覚するとともに保育の質の向上を図ることが重要であり、このことが保護者からの信頼に応える大切なことと考えています。 これからも研修会への参加など資質の向上のための環境作りと研修内容の共有に努めていきたいと考えています。
教育目標・学校評価	1 教育目標を設定するとともに、全教職員による自己評価を実施し、次年度の教育活動の参考としている。 2 園に対する保護者からの意見・要望については、適時実施し、可能なものから順次取り入れるなどしている。	A-	全教職員による自己評価については、毎年年度末を目途に実施し、学園のホームページで公表しています。 また、自己評価の結果を確実に次の年の保育活動に生かすことが大切であると考えています。 これからも保護者との信頼関係を大切にするとともに、「保護者アンケート」によるご意見やニーズにしっかり応え、充実した保育と円滑な運営に努めたいと考えています。
情報提供	1 園児等の個人情報については、適切、かつ慎重に取り扱っている。 2 園だよりやホームページ、更には保護者との懇談などの機会を活用し、教育活動などの情報提供に努めている。	A-	個人情報については、大切なことと考えており、誤った取扱いがないよう慎重に、また、十分配慮し対応しています。 園児の活動状況や行事の内容をお知らせする園だよりを定期的に発行するほか懇談会などの機会を利用して積極的に情報提供に努めており、これからは、その内容の充実に努めたいと考えています。
保護者・地域住民との連携	1 PTAとの懇談やクラスごとの交流などを通じ、保護者と連携を図り、園の適正な運営に努めている。 2 地域の文化や伝統に触れる機会を大切にしている。	B+	園における園児一人一人の様子が保護者に伝わるよう、園だよりやお手紙などを利用してお知らせするよう努めています。 また、運動会や降誕祭などの行事についても保護者の積極的な参加を呼び掛けるなどしています。 これからも福祉施設のディケアや地域のイベントなどに参加するなどして地域とのふれあいを大切にしていきたいと考えています。
子育て支援	園児の心身の健康と発達の状況などについて、保護者と共通理解を得るように努めるとともに家庭や専門機関と連携を図り適切な指導を図っている。 また、保護者の子育てへの不安、育児のニーズを理解しようと努めている。	B+	保護者と連携を図り、園児一人ひとりの個性と自立心を大切にする保育に努めています。 また、教育専門機関などとも情報交換しながら保育の充実に努めたいと思います。 なお、子育てに対する不安や質問に応えられるよう専門機関の指導などを受けて保護者に情報提供したいと考えています。

預 かり 保 育	保護者の実情やニーズに応じ、家庭と連携を図りながら実施している。	A-	保護者一人ひとりの実情やニーズに適切に対応することが大切であると考えています。 また、預かる子供の健康状態などを把握しながら保護者と良く話し合うとともに連携を図り、必要な情報を共有していきたいと考えています。
教 育 環 境 整 備	園児にとって安全でふさわしい施設・設備を整えるよう環境の整備に努力している。 また、主体的な活動を促すとともに季節や周囲の自然などを生かした環境に配慮している。	A-	園児にとって何よりも安全な教育環境となるよう園庭管理、遊具の配置や点検などに努めています。 また、年間の行事については、運動会、七夕祭り、降誕祭、卒園式典など教育理念や季節なども十分配慮した活動を盛り込んで実施しています。 なお、身近な事象や聖書、紙芝居などを通じて神の存在が理解できるよう伝えています。 今後ともこうした取組みを基本として教育内容の充実、環境整備に努めたいと考えています。

	本園の教育に基づいて、教職員の共通理解を深めていくと共に、自信の保育を振り返り、教育・保育の充実をはかる。 研修会に参加し。研鑽を重ねていく。
--	---